

皆様の御意見や御提案を募集します

天橋立周辺 景観まちづくり計画（中間案）



未来にかける天橋立、
共に育む心のふるさと

● 景観まちづくり計画とは

景観まちづくり計画の策定にあたって

平成16年度の景観法制定を契機に、京都府では、「京の景観形成推進プラン（平成17年12月）」を策定しました。これは、府の景観施策の方向性を示すもので、この中で、天橋立及びその周辺地域を、府民や宮津市、与謝野町と連携して、景観形成を推進するモデル地域に位置づけ、景観計画を策定することとしました。

計画の検討にあたっては、地元団体を中心にした検討会で意見を伺いながら、自然、歴史及び文化などの地域特性を踏まえ、観光振興や地域活性化にもつながる景観を活かしたまちづくりの方策について検討を進めました。世界遺産登録に向けた取組が進められる中で、さらに天橋立周辺地域の魅力を高めるため、天橋立周辺景観まちづくり計画の中間案を取りまとめました。



景観まちづくり計画の考え方

「景観まちづくり計画」は天橋立周辺地域の歴史や多様な地域の個性を活かした環境と文化の共生による地域づくりを進め、地域の活性化につなげていくための景観を活かしたまちづくりを推進するための計画です。

計画では、景観まちづくりの基本方針や景観まちづくりに向けた取組を示すとともに、建築物や工作物等に関する景観形成のルールなどを示しています。第1ステップとして、区域全域の景観形成を目的とした建築物等のルールを定め、今後、地域の状況に応じて、地区毎のルールづくりの策定に向けた取組を進めることとしています。

建築物や工作物等のルールづくり

第1ステップ（今年度策定予定）

- 傘松公園や天橋立ビューランドからの眺望や天橋立から周辺地域への景観を保全し、併せて幹線道路沿道の景観形成の誘導を図るための、区域全域を対象とした建築物の建築等に関するルールづくり

第2ステップ（今後状況に応じ策定を検討）

- 地域の個性や景観資源を再生し、地域活性化につながるまち並み景観を誘導するための、地域の状況に応じた地区毎のルールづくり

景観まちづくりの基本方針

天橋立のシンボル景観の保全

- ・日本を代表する象徴的景観である天橋立及び周辺地域の自然景観を保全
- ・傘松公園や天橋立ビューランドから天橋立への眺望や天橋立から周辺地域への景観を保全

地域に根ざした景観資源の活用による地域力の向上

- ・籠神社、真名井神社、智恩寺等の歴史的資源を活用した景観形成の推進
- ・地域の景観資源の再生や新たな魅力の創造による、観光振興や地域活性化の推進

住民と事業者、行政による景観まちづくり

- ・住民と事業者、行政の協働による景観まちづくりの推進
- ・愛着や誇りが持てる景観まちづくりの推進

景観まちづくりに向けた5つの取組

天橋立のシンボル景観の保全

- ・景観法や景観条例、屋外広告物条例等の活用による建築物、工作物や屋外広告物等に関するルールづくり
- ・展望施設や公共施設等の修景計画の策定
- ・天橋立の松並木と砂嘴の適正な維持管理の実施 等



天橋立のさらなる魅力づくり

- ・世界的な財産として多くの人々に理解されるとともに後世に継承させていくための世界遺産の登録に向けた取組の推進
- ・景観形成上、重要な歴史的・文化的建造物や樹木等の保全（籠神社、真名井神社、成相寺、智恩寺等）
- ・五感にうったえる天橋立の魅力づくりの推進 等



公共事業と一体となった景観まちづくり

- ・景観に配慮した道路や河川等の整備とそれらにあわせた周辺景観の整備（府中道路、大手川の整備 等）
- ・山林の荒廃や阿蘇海の水質を改善するための取組の推進（阿蘇海環境づくり協働会議）等



住民、事業者、行政の協働による景観まちづくりの推進

- ・景観まちづくりの検討組織の継続とさらなる展開についての検討
- ・住民、事業者、行政による景観まちづくりに関する連携の強化
- ・住民等を対象とした景観まちづくりに関するシンポジウムなど様々な意識啓発の取組の推進 等



地域資源の活用による観光交流の推進

- ・観光と景観まちづくりをテーマにした他地域との交流や情報交換の推進
- ・地域資源を活用したまちなか散策ネットワークの形成に向けたサイン計画等の取組の推進
- ・観光シーズンにおける交通渋滞の解消に向けた交通システムの検討 等

